

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学（病院）では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

| | |
|-----------------------|---|
| 研究課題名 | 子宮頸癌における腫瘍微小環境の免疫・病理学的研究 |
| 研究機関名 | 金沢医科大学（病院） |
| 研究責任者 | 金沢医科大学（病院） 産婦人科 坂本 人一 |
| 研究期間 | 倫理審査委員会承認後 ～ 2020 年 3 月 |
| 対象者 | 2009年1月～2017年12月までの間に、当院産婦人科で治療を受けられた子宮頸癌患者の方 |
| 当該研究の意義・目的 | 本邦では、若年者の子宮頸癌罹患患者は増加しており、子宮頸癌予防ワクチンによる対策が停滞している現状では今後さらなる罹患患者数の増加が危惧されている。最近、T細胞をターゲットにした免疫チェックポイント阻害薬が固形癌に対して臨床的治療効果があることが明らかとなり、腫瘍免疫の研究には大きな期待が寄せられている。しかし、免疫チェックポイント阻害薬の奏効率は高くても30%程度とされ、免疫担当細胞の腫瘍に対するさらなる機能の解明が必要とされている。そこで本研究では新規のがん免疫療法に関する知見を得るために、子宮頸癌の病理標本を利用して、腫瘍微小環境の免疫・病理学的研究を行う。 |
| 方法および研究で利用する試料・情報について | この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。子宮頸癌治療の過程により、上記期間中に得られた病理組織を本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 |
| 外部への資料・情報の提供 | 外部への資料・情報の提供はありません。 |
| 個人情報の開示に係る手続き | 個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。 |
| 資料の閲覧について | あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。 |
| 問合せ先 | その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学（病院） 産婦人科 坂本 人一 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511（2211）内線（3335） |

作成日： 2019年1月25日